

家計簿 乙-つづき

2 飲食費以外の支出

● 預貯金、借入金返済なども支出と見なしこの欄に記入します。

品名、用途	数量	単位	金額	購入先					統計局 記入欄
				1 小売店	2 スーパー	3 百貨店	4 イオン	5 その他	
			円	1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
				1	2	3	4	5	
本日の支出合計									060

本日の現金残高 円

V 現物（現物支給、もらい物、自家産、店の商品）

- 現物とは、勤め先から支給された定期券、よそからのもらい物、家計用として使った自家菜園の野菜や店の商品などを言います。
- 金額は市価で見積もって記入します。
- 17ページの記入例を参考にして記入してください。

品名、用途	数量				単位	金額 (市価見積額)	統計局 記入欄
	1 現物支給	2 もらい物	3 自家産	4 店の商品			
	1	2	3	4		円	
	1	2	3	4			
	1	2	3	4			
	1	2	3	4			
	1	2	3	4			
	1	2	3	4			
	1	2	3	4			
	1	2	3	4			
	1	2	3	4			

ノモ

現金支出、現物

家計簿 (単身者世帯用)



指定統計
第97号

●この家計簿の内容は、統計以外の目的、例えば課税などの資料には絶対に使用しませんから、ありのままを記入してください。

昭和54年全国消費実態調査

家 計 簿

(単身者世帯用)



月 期分 (1期 1日~15日)
(2期 16日~末日)

市区町村番号	調査単位区符号	一連世帯番号	勤労	一般	男	女
			1	2	1	2

総 理 府 統 計 局

記入にあたって

★ この家計簿は、次の5つの部分から構成されています。それぞれの部分の最初に記入のしかたと記入例を示してありますので、記入にあたってはそれらを参考にして毎日記入してください。

- I 収入と控除.....2、3ページ
- II 口座自動振替による支払.....4ページ
- III 掛け買い、月賦、クレジットカードによる購入...5ページ
- IV 現物(現物支給、もらい物、自家産、店の商品).....6ページ
- V 現金支出.....8~29ページ

★ 勤労者世帯のかたは、家計上の収入と支出を記入しますが、勤労者世帯以外のかたは、家計上の支出のみを記入します。

★ 日々の現金支出は、8ページから毎日1ページずつ使って記入するようになっていました。1日分の支出が1ページに書ききれないときは、次のページを使用してください。

また、支出がない日は、日付を書き入れ、メモ欄に「支出なし」と記入してください。

(A5判)

家計簿 (単身者世帯用) 一つづき

I 収入と控除

●このページには、給料の明細と給料から差し引かれたものの明細を記入します。
●給料以外の収入については、次のページの「給料以外の収入と控除」に記入します。

前月又は前期からの繰越金(手持現金)	円	符号
		050

1 給 料 (給料支給日 月 日)

2 給料から差し引かれたもの

収入の種類	収入額	統計局記入欄
本 給 本 俸	円	010
地 域 手 当		010
通 勤 手 当		010
住 宅 手 当		010
残 業 手 当		010
宿直手当・日直手当		011
その他具体的に記入します		
合 計		060
(うち)口座に振り込まれた額		080

控除の種類	控除額	統計局記入欄
所 得 税	円	070
住 民 税		071
健康保険料・国民健康保険料		072
厚生年金保険料・国民年金保険料		072
雇用保険料・失業保険料		072
共 済 組 合 掛 金		072
社 宅 費 ・ 寮 費		300
その他具体的に記入します		
合 計		060

メモ

2

(A5判)

家計簿 (単身者世帯用) 一つづき

● このページは、勤労者世帯のかたに、給料以外の収入があったつど記入していただくページです。給料以外の収入とは、内職・パート収入、家賃収入、株式の配当金などの収入(いずれも税込み)のほか、よそからもらった商品券や貯金引き出し、借入金などの入金を行い、すべてこのページに記入します。なお、税金などの控除部分も併せて記入します。

(記入例)

日付	収入、控除の明細	収入額 (税込み)	控除額 (税金など)	統計局 記入欄
○日	貯金引き出し	20,000		
○日	給与振込	700		
○日	商品券(100円)	2,000		
○日	原簿料(100円)	5,000		
日	所得税		500	
○日	株式配当金	5,100		
日	所得税		615	
○日	友人から借金	10,000		
○日	公園清掃料(10分)	750		
日				
日				
合計		42,650	1,115	060
(うち)口座に振り込まれた額		4,500		080

給料や賞金以外に収入があった場合は、そのつどできるだけ詳しく記入してください。

収入額は、税金を引かれるまえの金額を記入しますが、税金も忘れずに記入します。

収入額と控除額のそれぞれの合計額を記入します。

上記の収入のうち振替口座に振り込まれた額を記入してください。

メモ

(A5判)

家計簿 (単身者世帯用) 一つづき

● このページは、掛付け買い、月賦、クレジットカードを利用して品物を購入したときに記入していただくページです。記入にあたっては次のことに注意してください。

- (1) 品物を入手した際に必ず記入します。
- (2) 品物を入手した際に必ず記入します。購入した金額の総額を記入します。
- (3) 品物を購入したときは、すべてこのページに記入しますが、代金の支払、すなわち現金や手付金の支払、毎月の支払はこのページには記入しません。現金を支払った場合には「V現金支出」のページに、口座自動振替により支払った場合には「II口座自動振替による支払」のページに記入します。
- (4) 「品名、用途、支払条件」欄は、できるだけ具体的に記入します。

(記入例)

日付	品名、用途、支払条件	金額	統計局 記入欄
○日	野菜(00番)	415	
○日	果物(00番)	210	
○日	洗剤(00番)	220	
○日	洗濯機(00番)	1,045	
○日	電気料金(00番)	700	
○日	ガス料金(00番)	1,000	
○日	水道料金(00番)	3,500	
○日	電気料金(00番)	20,000	
○日	ガス料金(00番)	10,000	
○日	水道料金(00番)	5,000	
○日	電気料金(00番)	2,000	
○日	ガス料金(00番)	2,000	
○日	水道料金(00番)	2,000	
○日	電気料金(00番)	2,000	
○日	ガス料金(00番)	2,000	
○日	水道料金(00番)	2,000	
合計		100,000	060

品物の品名を記入しますが、品名、用途、金額については、できるだけ具体的に記入します。

現金を支払った場合は、それを現金支出のページに記入します。

口座自動振替による支払は、その旨を明記します。

月賦は、借立方式、連借方式(共同方式のもの)による品物購入を指します。支払条件も具体的に記入します。

1日賦のときは掛付け買いとします。

クレジットカードの品物も記入します。

メモ

(A5判)

家計簿 (単身者世帯用) 一つづき

● このページは、公共料金の支払や、月賦・クレジットカードなどで購入した品物の代金の支払、その他各種の支払を、口座自動振替を利用して自動的に行っている場合に記入していただくページです。

記入にあたっては、領収通知証や預金通帳などで支払の種類、金額を確かめて記入してください。

(記入例)

支払内訳(種類、品名等)	今月の支払額	統計局 記入欄
1 電気料金(月分)	320	320
2 ガス料金(月分)	330	330
3 水道料金(月～ 月分)	340	340
4 電話料金(月分)	710	710
5 NHK放送受信料(月～ 月分)	764	764
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
合計	37,570	040

公共料金は、毎月分の料金をはっきり記入します。

支払額の中に、料金のほか、経費代、工事代などが含まれている場合は、それぞれ区別して記入します。

月賦で購入した品物の代金の支払を、預金口座から自動的に引落ししている場合は、どんな品物か、何回分の支払かわかるように記入します。

内訳が不明の場合は、一括して記入しても差し支えありません。

保険料などは、保険の種類や、毎月分の保険料がわかるように記入します。

「1-5」以外のものについては「支払内訳」と「今月の支払額」を記入してください。

メモ

(A5判)

家計簿 (単身者世帯用) 一つづき

● このページは、次のような場合に記入していただくページです。

- (1) 勤め先から、会社の製品や通定期券などを支給された場合(現物支給)
- (2) よそからもらい物をしたり、もてなしを受けた場合(もらい物)
- (3) 自家菜園、養鶏などからの野菜、卵などを、家計用として消費したり、贈答用に使用した場合(自家産)
- (4) 店の商品を家計用として消費したり、贈答用に使用した場合(店の商品)

記入にあたっては、できるだけ具体的に記入してください。

IV 現物(現物支給、もらい物、自家産、店の商品)

● 金額は、市価で見積もって記入します。

(記入例)

日付	品名、用途	1 現物 支給	2 もら い物	3 自家 産	4 店の 商品	金額 (市價見積)	統計局 記入欄
日		1	2	3	4	円	
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
合計							060

金額は、すべて市価で見積もります。

贈答の一部として、勤め先から現物で支給された場合、もらい物は、その旨を明記します。

金額は、市価で見積もって記入します。

贈答用の場合は、その旨を明記します。

見積りの合計金額を記入します。

メモ

(A5判)

家計簿 (単身者世帯用) 一つづき

V 現金支出

- 品名を掲げてあるもの以外は、「肉類」、「衣料」などのようにまとめて書かないで、「豚肉」、「背広」など一つ一つ分けて記入してください。
- 品名を掲げてあるものでも、贈答、見舞いなど交際用に購入した場合は、右欄に記入します。
- 交際用の支出は、品名のあとにその旨を明記します。

日

品名、用途		金額	統計局 記入欄
魚	介 (生鮮、冷凍、 塩もの、干もの)	円	120
野	菜 (生 鮮)		150
果	物 (生 鮮)		170
自宅外での 飲 食	食 事 代		240
	喫 茶 代		240
	飲 酒 代		240
ク リ ー ニ ン グ 代			584
入	浴 料		810
バ	ス 代		690
た	ば こ 代		850
新	聞 代		750

品名、用途		金額	統計局 記入欄
		円	
本日の支出合計			060

メモ

本日の現金残高

円